

作成日：2009年05月01日

改訂日：2021年11月01日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 乳酸カルシウム J  
会社名 株式会社武蔵野化学研究所  
本社 東京都千代田区丸の内一丁目8番2号  
担当部門 品質保証室  
連絡先 電話：03-6810-0241 FAX：03-6810-0146  
整理番号 L03-13

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 区分外  
危険有害性情報  
有害性 目、皮膚を刺激する可能性がある。  
環境影響 本品は、水域環境のBOD・COD増加の原因となる。  
物理的及び化学的危険性 可燃性があるが、爆発性無し。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 単一製品  
化学名または一般名 L-乳酸カルシウム  
別名 ビス(2-ヒドロキシプロパン酸)カルシウム  
成分及び含有量 乳酸カルシウム 97.0~101.0% (無水物として)  
化学特性(構造式) 
$$\left[ \begin{array}{c} \text{C H}_3 - \text{C H} - \text{C O O} \\ | \\ \text{O H} \end{array} \right]_2 \text{C a} \cdot n \text{H}_2\text{O}$$
  
(n = 0~5)  
官報公示整理番号 (2)-1376 (化審法)  
CAS No. 28305-25-1 (L-体)  
TSCA 登録有り  
EINECS 248-953-3  
輸出統計品目 2918.11-900  
輸入統計品目 2918.11-000

### 4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気の所へ移し、うがいをする。  
皮膚に付着した場合 流水と石鹼で十分に洗浄する。  
目に入った場合 流水で充分洗浄する。違和感が残るときは、専門医の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 少量では問題無し。多量の場合はコップ2杯程度の水を与えた後吐き出させ、違和感が残るときは直ちに専門医の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 水、一般的消火剤  
特定の消火方法 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。  
消火作業は、飛散させないように可能な限り風上から行う。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 作業時には保護具(保護服、ゴム手袋、ゴム長靴等)の着用が望ましい。  
環境に対する注意事項 排水中に流れた場合は、BOD・CODに対する処理が必要。  
除去方法 少量の場合は掃除機(集塵機)等、多量の場合はスコップ等を用い

て容器に回収後、産業廃棄物として処理する。少量の場合は焼却処分も可能。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	特記事項無し
注意事項	特記事項無し
安全取扱い注意事項	特記事項無し

### 保管

適切な保管条件	高温多湿の場所を避け、屋内で保管する。 開封後は速やかに使用する。
安全な容器包装材料	特記事項無し

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 換気、局所排気、除塵設備

### 管理濃度

日本産業衛生学会(1997年度)	第3種粉塵(有機の粉塵)
	吸入性粉塵 2 mg/m <sup>3</sup>
	総粉塵 8 mg/m <sup>3</sup>

A C G I H (1995年度) 非該当

### 保護具

呼吸器用の保護具	簡易防塵マスク、防塵マスク、送気マスク
手の保護具	防塵手袋
目の保護具	防塵眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護服の着用が望ましい。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状態

性状	白色顆粒
臭い	無臭 またはわずかな特異臭あり
p H(1→21)	6.0~8.0 (中性)

### 物理的状態が変化する特定の温度

引火点・発火点 データ無し

爆発性 無し

### 溶解性

水に対する溶解性	9.7g/100g(25℃) (5水塩)
その他の溶媒に対する溶解性	アルコールにほとんど不溶

## 10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では安定
反応性	混触危険性等の特記すべき反応性無し
避けるべき条件	屋外や高温多湿場所での保管
混触危険物質	データ無し
危険有害な分解生成物	一酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性	注目すべき情報無し
局所効果	ダストは眼に刺激がある。 また、皮膚への長時間の接触により刺激を起こす可能性がある。

## 12. 環境影響情報

移動性	水域に移動の可能性がある。6.項の「環境に対する注意事項」を参照すること。
-----	---------------------------------------

### 1 3. 廃棄上の注意

「6. 漏出時の措置」を参照すること。

### 1 4. 輸送上の注意

国際規制	無し
国連分類	国連の定義による危険物に該当しない。
国内規制	無し
輸送の特定の安全対策及び条件	落下・破袋がないように積み込み、荷崩れに注意する。 その他、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照すること。

### 1 5. 適用法令

食品衛生法	食品添加物
-------	-------

(参考)	化学物質管理促進法	対象外
	労働安全衛生法の通知対象物	対象外
	毒物劇物取締法	対象外

### 1 6. その他の情報

#### 引用文献

- 1) 化学大事典 (共立出版株式会社)
- 2) 化学便覧・基礎編 (丸善)
- 3) 既存化学物質データ要覧 (海外技術資料研究所) 1974ES
- 4) 13700 の化学商品 (化学工業日報社)
- 5) 新化学インデックス 2003 年版 (化学工業日報社)
- 6) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RETCS)
- 7) データベース : MDL INFORMATION SYSTEMS, INC.
- 8) ChemFinder.com

#### 【問い合わせ先】

・ 記載内容の問い合わせ先	・ 運送中の問い合わせ先
株式会社武蔵野化学研究所	株式会社武蔵野化学研究所
営業本部	磯原工場 業務部
電話番号 03-6810-0242	電話番号 0293-42-1147(代)
FAX 番号 03-6810-0148	FAX 番号 0293-42-1185

当データシートは、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は、通常の実験を前提としたものであるため、特別な取扱いをする場合には、充分ご注意ください。